



学校通信

平成31・令和元年度 第5号
令和 元年 9月 2日
練馬区立開進第三小学校
校長 岡部 良美

成果を生かしてもっと『よいところみつけ名人になろう』

校長 岡部 良美

夏休みが終わりました。梅雨が長引き、その後は急な猛暑日の連続でしたが、子供たちは、長い休みだからこそできる貴重な経験をしたことと思います。夏休みの行動や日々を振り返ることで、きっとこれからの自信や目標の設定、活動に生かされると思います。子供たちから夏休みのことを聞くのがとても楽しみです。

さて、7月に子供一人ひとりが、1学期の自分を振り返るアンケート「よりよい学校をめざして」に取り組みました。その中から『よいところみつけ名人になろう』にかかわる結果をお伝えします。

<数値は、「よくあてはまる」、「ややあてはまる」と回答した数値(%)です。>

アンケートの設問	1年	2年	3年	4年	5年	6年
自分のよいところがわかっている。	91.6	85.7	81.5	62.4	83.2	80.2
友達のよいところを見つけられている。	87.5	88.3	86.2	76.2	85.0	93.1
友達は自分のよいところを認めてくれている。	86.7	78.6	79.0	68.3	83.2	80.2
先生は自分のよいところを認めてくれている。	82.5	90.2	83.9	88.1	90.7	92.1

私は、この数値に子供一人ひとりが、『よいところみつけ名人になろう』という開三小の大きな一年間の目標にしっかりと意識して取り組んできた1学期の成果が表れていると読み取っています。本日の始業式で、子供たちに1学期のアンケート結果を伝え、子供たちの取組を褒めました。

また、1学期の教員による自己評価を行いました。その中で、「よいところみつけ名人になろう」を年間目標として、教育指導や教育環境作りに取り組んだことによる子供たちに表れる2つの成果指標について結果（おおむね満足）ができました。

○ 成果指標1「自分のよいところが分かっている。」（80%）

○ 成果指標2「友達のよいところを見つけられている。」（84%）

子供たちと教員の結果は同じ傾向があり、学校全体で取り組んだ成果が表れています。2学期は、子供一人ひとり、そして学年や学校全体の成長の姿を保護者や地域の皆様に実感をしていただく教育活動として、運動会（10月5日）、学芸会（11月23日、保護者・地域の皆様観賞日）があります。『よいところみつけ名人になろう』の取組、日々の教育活動の中で、「わかる、できる、つかう、つくりだす」学習指導、「みんな子供をみんなで育てる」生活指導を継続して実践し、『子供一人ひとりに誇りと自信をもたせる』学校づくりの成果を具体化していきます。さらに、研究指定校として学校全体で取り組んでいる

『社会に開かれた教育課程の実践、探究的な学びの充実』の研究を通して、生活科や総合的な学習の時間の指導の充実を図り、子供たちに未来社会を創っていく力をつけていきたいと思っています。

保護者や地域の皆様の協働をお願いいたします。

